



3学期の決意 ～始業式における代表生徒の言葉～

～ 1年 武田 莉奈 さん (一部抜粋) ～

冬休みもあっという間に終わり、今日から三学期が始まりました。私は、三学期に向けて頑張りたいことが二つあります。

一つ目は、苦手な教科の克服です。私は、小学校の時から苦手な教科の勉強を後回しにしてしまうことがあります。特に、数学の計算問題が苦手です。三年生になった時に自分が困らないよう、日頃から勉強に取り組み、家庭学習でも宿題や自主学習などを中心に繰り返し克服できるように頑張りたいです。

二つ目は、部活動です。私は、卓球部に所属しています。最近、部活動や夜の練習でサーブやスマッシュが決まるように、顧問の先生やコーチなどに教えていただきながら頑張っています。特に、試合前はいつも通りの練習を中心に頑張っていて、これからも続けて大会でベストを尽くせるように頑張っていきたいです。

三学期は、日数が他の学期に比べて少ないので、学校生活や友達と過ごす時間を一日一日大切にしていきたいです。



～ 2年 細谷 心奈 さん (一部抜粋) ～

あっという間に一、二学期が終わり、二年生のまとめの時期になりました。私が、三学期頑張りたいことは三つあります。

一つ目は、挨拶です。私は今まで仲のいい友達や先生、家族など、限られた人にしか自分から挨拶をしてきませんでした。挨拶は、相手の気持ちを温かくするだけではなく、相手に感謝の気持ちを伝えられるという、良い点がたくさんあります。私は、今日から学級委員として号令の挨拶に力を入れていきます。

二つ目は、学習です。私は授業で分からない所があった時、その問題をさけてしまったりすることがあります。来年の高校受験では、一、二年生の問題も出題されるので、今からわからない所をそのままにせず、自分に合った学習方法ができるようになりたいです。

三つ目は、部活動です。昨年六月に三年生が引退し、私たちがチームを引っ張っていく立場になりました。最初は、集合に時間がかかったり、次に何をするのが分かってなかったりして戸惑いましたが、だんだん慣れてきて前より長時間できるようになりました。ですが、コーチや先生から言われたことに対する返事や声出しもまだまだだと思っているので、チーム全体で協力し合い、お互いを高め合いながら楽しく取り組んでいきたいです。

～ 3年 松浦 来夢 さん (一部抜粋) ～

新しい年を迎え、私たち三年生にとって中学校生活最後の三学期が始まりました。この三学期は、進路実現に向けた大切な学期です。一人一人が、進路に向けて全力で取り組んでいかなければなりません。残りの約三か月間、一日一日を大切にして充実した毎日を送っていきたいと思います。

私が三学期に頑張りたいことは、「自分の目標に向かって最後まで努力すること」です。私は、自分の強みを活かして高校に挑戦します。そのために、今までの自分の努力や経験をしっかり振り返り、自信を持って面接に臨めるように準備していきたいです。そして、どんな結果であっても自分自身が納得できるように全力を尽くしていきたいです。

また、残りの学校生活では友達との時間を大切にしていきたいです。この仲間たちと過ごせる日ももう数えるほどしかありません。何気ない会話や笑い合っている時、今では大切な思い出です。卒業が近づくと「もっと一緒にいたい」と感じるが増えていく気がします。だからこそ、残りの時間を大切に、一日一日を充実させた三学期にしていきたいです。そして卒業する日には、「一緒に過ごせて本当によかった」「最高に楽しかった」と心から伝えあえるような卒業式の日を迎えたいです。



巳年に寄せて、赤中生に期待すること ～校長式辞より(一部抜粋)～

新年初めての登校となった皆さんを獅子頭とおみくじが出迎えてくれました。また、迎春の力強い毛筆が、昇降口前と1階生徒会掲示コーナーに掲げられています。これは、2年大沼幸愛さん、数馬羽乃さんの書です。新春にふさわしい雰囲気です。3学期が始まりました。準備してくれた新執行部の皆さん、そして、幸愛さん、羽乃さん、ありがとうございました。

今年の干支は蛇で巳年です。蛇は脱皮することから「復活と再生」を表し、巳年は新しい始まりや変化を意味すると言われます。人間は哺乳類なので、爬虫類の蛇のように脱皮はできません。しかし、体こそ脱皮しなくとも、心を脱皮させて、自分の殻を破り新しい自分になることは出来ます。是非、心の脱皮を繰り返しながら、自分の持つ可能性を引き出し、成長していく1年にしましょう。皆さんの巳年の1年に期待しています。

3学期のスタートにあたり、先ほどは学年代表の皆さんの新年、3学期の力強い決意・抱負がありました。新年を迎えると誰でも良い年にしたいという願いと向上心を持ちます。今はその向上心を行動に移すよい時期です。学年代表の3名だけでなく、一人一人が今後の抱負、目標を考え、そのために何をすべきかをしっかり考え生活していきましょう。

3学期は1年の締めくくり、まとめの学期です。しかし、まとめで終わるのではなく、未来につなぐ意識を持つことが大切です。例えば、3年生は受験と卒業を迎えますので、4月からの新しい環境、新たな仲間との学校生活に希望をいだきながら、今必要な努力を重ねていきましょう。また、1、2年生は3年生の後を受け継ぎ、後輩を迎える準備と4月から進級する自分の姿をイメージしながら、自らに磨きをかけていきましょう。皆さん、3学期を「発展期」と考え、未来につなぐ日々の努力を重ねながら、自分自身と向き合い、成長を遂げてほしいと思います。そして、巳年にあやかり、未来に向け発展・成長する1年になることを願います。

生徒の様子や活躍について、ホームページでも紹介しております。

<http://www.akatyu.sakura.ne.jp/>

